

# 普及だより

第158号

発行

八重山農林水産振興センター  
農業改良普及課沖縄県石垣市真栄里438-1  
Tel 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

Tel 080-8579-7516

## 令和4年度 沖縄県農林漁業賞受賞

令和4年度「沖縄県農林漁業賞」では、6部門で8個人、1集団が受賞し、八重山管内からは農産部門で長浜栄包氏(石垣市大浜)が受賞しました。

長浜氏は、水稻・さとうきび栽培を66年以上続けられており、毎年高い収量、品質の生産物を出荷されています。長年、農業研究センターやJA等の機関に協力的であり、かつその高い栽培技術から農研の現地試験圃場、JAの採種圃の提供及び管理を行っています。また、組織活動においては、JAおきなわ八重山地区水稻生産部会大浜支部長、部会長を歴任され、さとうきびでは石垣島製糖の原料委員を36年間務められました。今回、八重山地区の水稻及びさとうきびの生産振興に長年貢献された活動が評価され、受賞となりました。(担当:内嶺)



長浜栄包氏(中央)

## 沖縄総合事務局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に 南の島々から八重山(やいま)の味つたえ隊が選定!

農林水産省は「強い農林水産業」「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより、地域の活性化及び所得向上に取り組んでいる優良な事例を「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として全国より選定しています。

今回、独自の特徴ある取組が評価され、八重山郡内から初めて「南の島々から八重山(やいま)の味つたえ隊」が令和4年度沖縄総合事務局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定されました。

味つたえ隊は、八重山地域を拠点に地域農産物の加工販売に取り組む女性起業家で構成された農産加工グループで、八重山の食材を活用した商品の開発や販売、食育活動等を通して八重山の味を内外に広く伝えることを目的に活動しており、今後一層の活躍が期待されます。(担当:恩田)



## 令和4年度沖縄県青年農業者会議 プロジェクト発表の部で県最優秀賞受賞



仲里憲治氏(左)・東内原航太氏(右)

令和4年度沖縄県青年農業者会議のプロジェクト発表の部において、「人もオクラも根っこが大事～苗移植でグッバイ立ち枯れ～」と題して発表された石垣島ファーマーズクラブの仲里憲治氏(石垣市宮良)が最優秀賞を獲得し、令和5年度に大分県で開催される九州・沖縄地区青年農業者会議へ沖縄県代表として出場することが決まりました。

また意見発表の部では、同じく石垣島ファーマーズクラブの東内原航太会長(石垣市白保)が各地区の青年クラブ員に向けて八重山との交流を呼びかけ、会場を和ませました。(担当:大前)

## JA八重山地区ゴーヤー生産部会 全員が「エコファーマー」に認定

このたびJA八重山地区営農振興センターゴーヤー生産部会(大泊良克部会長・部会員28名)全員が「エコファーマー」に認定されました。

エコファーマーとは「土づくり」「減化学肥料」「減化学合成農薬」の3つの技術を一体的に行うことにより、環境に優しい農業に取り組む農業者の愛称で、化学肥料と化学合成農薬を慣行より3割低減する5年計画を県知事が認定する制度です。

今後、部会員が同計画にもとづいて生産したゴーヤーの出荷箱や包装等に

「エコファーマーマーク」を付して販売する事が可能となり、これにより消費者に対して農産物の安全・安心をアピールできます。

部会長は「部会全体で今後も農薬や化学肥料を減らす工夫をしていくと同時に、消費者へのPRについても積極的に取り組みたい」と抱負を述べられました。(担当:舞木)



## 「おきなわ花と食のフェスティバル2023」 野菜品評会・花き品評会表彰

東内原辰雄氏(石垣市白保)が野菜品評会においてゴーヤー(品種:沖ロマン)で金賞(沖縄県青果物流通協議会会長賞)を受賞しました。サイズの揃い色つやの良さ等が評価されての受賞であり、この時期に実をたくさん着け、全20kgからさらに良品を厳選できたことが受賞に繋がったと思われます。氏は授賞式に出席し「大変嬉しい。今後もよいゴーヤーを作っていきたい」と抱負を語りました。

また、花き品評会において、宮城順一氏(石垣市登野城)が出品されたレッドジンジャーとティーリーフがそれぞれ銀賞、銅賞に入賞しました。花の揃いや病害虫による被害、葉のずれ等の傷が少ないことが評価され、受賞につながりました。(担当:舞木、内嶺)



東内原辰雄氏(左)、レッドジンジャー(中央)、ティーリーフ(右)



## e-Taxまたは電子帳簿保存を行うと 65万円の青色申告特別控除が受けられます

65万円の青色申告特別控除の適用を受けるためには、①複式簿記での記帳、②貸借対照表と損益計算書の添付、③期限内(令和5年3月15日まで)に申告、④e-Taxによる申告(電子申告)または電子帳簿保存を行うことが必要になります。家から電子申請してラクしましょう！

適用要件 青色申告 特別控除額	複式簿記(正規の 簿記の原則で記帳)	貸借対照表と 損益計算書を添付	期限内に申告(注1)	e-Taxで申告 又は電子帳簿保存
65万円	○	○	○	○
55万円	○	○	○	—
10万円	(簡易な記帳)	—(注2)	—	—

※肉用牛繁殖経営の皆様。

肉用牛免税特例は電子申請に対応していませんので、税務署で申請する必要があります。

(担当:前田)

## 与那国町情報 ~さとうきび試験結果~

夏植新植時の「緩効性肥料(追肥名人470)」効果  
(試験ほ場実績)

	面積 (a)	収量 (kg)	糖度	単収 (kg/10a)	経費 (円)
緩効性肥料区	18.5	16,882	12.58	9,125	36,679
慣行区	18.5	15,025	12.80	8,122	36,346



注1: 経費は肥料代金と農薬代金のみ

(参考) 令和4/5期与那国町さとうきび  
収穫実績(令和5年2月15日時点)

	糖度	単収 (kg/10a)
夏植	11.8	4,360
株出	11.7	3,464

- 慣行区と比べ収量が大幅に**UP!**
- 慣行区と経費もほぼ変わらないため、緩効性肥料を利用することで、農業所得の向上も期待出来ます！

(担当:金城)

# 「適期」の田植えと田植え後の「水管理」を徹底しましょう！

## 《田植え》

- 田植えは、**2月下旬**から**3月上旬**を心掛けましょう。
- 田植え時期が遅れると、登熟期に高温に遭遇する期間が増えます。
- 登熟期の高温条件は、**白未熟粒の発生を助長**させることとなります。⇒ **品質の低下**



## 浅水管理



## 《田植え後の水管理》

- 通常時では、**浅水管理(3cm以下)**を行い、根の活着を促進させましょう。また、浅水管理を行うことによって、スクミリンゴガイ(通称:ジャンボタニシ)からの食害を減らすことができます。
- 一期作では寒波に見舞われる場合がありますので、その場合には**深水管理(5cm以上)**を行いましょう。
- 活着後は浅水管理に移行しましよ**う(分けつ促進のため)**。

寒波による被害



(担当:内嶺)

# 令和4年度 農産物活用支援強化事業

県では、沖縄の気候的特性や地域資源を活かした6次産業化を推進するため、農業者のうち加工に取り組みははじめの方に対し、地域特性を活かした“戦略的な商品開発”と“地産地消を踏まえた販路開拓”におけるトータル的な支援を実施しています。



本事業で商品開発・販路拡大に取り組んだ商品  
月桃茶(左)、製油(中央)、粉末ウコン(右)



各分野の専門家による個別相談会

今年度は八重山から2事業者が、個別相談会で専門家からのアドバイスを受けながら、商品開発・販路拡大等に取り組み、「おきなわ花と食のフェスティバル2023」に出店しテストマーケティングを行いました。



テストマーケティング in おきなわ花と食のフェスティバル

農業改良普及課では、農産物の加工に取り組む方・取り組みたい方を対象に、関連する講習会への案内を行っております。ご興味のある方は普及課までお問い合わせください。(担当:恩田)